

10月1日：新たな経済指標、政策を好感し上昇

木曜日は新たな経済指標や政策が好感されると同時に、投資家が決算を見越した買いを活発に入れたことから上昇した。

ホーチミン市場のベンチマークであるVNインデックスは1%上昇し914.09ポイントで引けた。同指数は前日、0.14%の上昇だった。

305銘柄が上昇したのに対し108銘柄が下落し、63銘柄は変わらずだった。

ベトナム国家銀行(SBV)がコロナ禍で影響を受けた経済やビジネスを支えるため、10月1日から政策金利を引き下げたことで、市場のセンチメントは和らいだとBIDV証券は見ている。

SBVはリファイナンスレートを年4.5%から4%へ、ディスカウントレート(公定歩合)を年3%から2.5%へ引き下げた。またドン建て預金金利の上限を0.25%引き下げ年4.0%とした。

金利引き下げがマーケットにポジティブな影響を与えたのは明らかで、VNインデックスは915ポイント近くまで上昇した。

IHSマーケット社が発表したデータも投資家のマインドを高めた。9月のPMI(製造業購買担当者景気指数)は前月から6.5ポイント上昇し52.2となり、年初来の高い数字となった。

この改善はコロナ禍での政府、企業、人々の努力の賜物で、鉱工業、製造業の見通しは明るいただろうとMB証券は見ている。加えて、市場では第3四半期に好決算が予想される銘柄を中心に買われ、市場は牽引されているとしている。

昨日は証券、原材料メーカー、IT、建設を中心に買われた。Vietstock社によると、これら4セクターは0.9%から5%の上昇となった。証券株は最も上昇し、大手のSSI証

券 (SSI)、ホーチミン市証券 (HCM)、ベトキャピタル証券 (VCI)、VN ダイレクト証券 (VND)は 5~6.9%上昇した。

鉄鋼メーカーのホアファット (HPG)、ホアセン (HSG)も買われ、それぞれ 2.3%、1%上昇した。

HPG はの出来高は 1,700 万株で、HSG、SSI も 1,000 万~1,100 万株の出来高となった。

金曜日は VN インデックスの短期的な節目である 915 ポイントを抜ける可能性があり、この水準を抜ければ、市場は新たな局面に入ることになると、MB 証券は見ている。

ハノイ取引所では、HNX 指数は 0.42%上昇し、133.50 ポイントとなった。同指数は前日、0.91%上昇していた。

両取引所の出来高は 4 億 9 百万株、売買代金は 7.48 兆ドン (3 億 2,370 万ドル) となった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。